

2017. 1. 17

# 一月例会

日時 平成二十九年一月十七日(火)

テーマ わが国の国際競争力について

講師 帝京大学経済学部教授

松本和幸氏



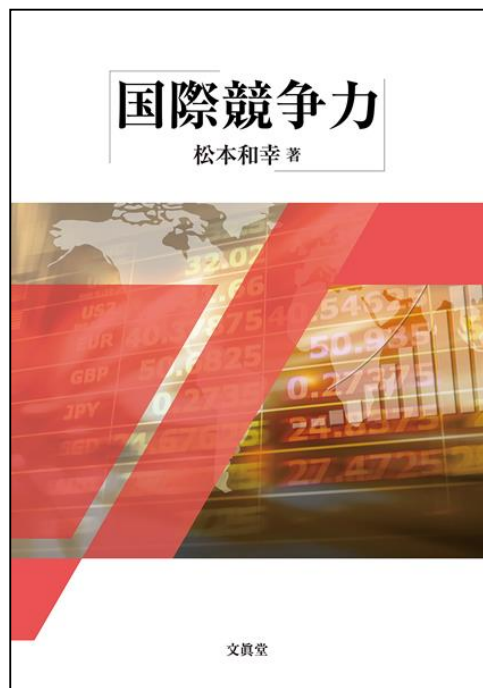
帝京大学校舎  
<http://manabi.benesse.ne.jp/daigaku/school/3277/gakubu/gakubudt/18.html#anq01>

## ■ 略 歴

京都大学数理工学科入学。サンケイ・スカラシップでアメリカ留学。京都大学数理工学科卒、同経済学部卒。経済学博士(1990年京都大学)。1974年日本開発銀行入行(現、日本政策投資銀行)。中国支店副支店長、設備投資研究所副所長を経て、2003年立教大学大学院教授。

この間、早稲田大学大学院経済学研究科、ブルッキングズ研究所客員研究員、豊橋技術科学大学非常勤講師、財務省財務総合政策研究所特別研究官、メリーランド大学客員教授、一橋大学経済研究所非常勤研究員を歴任。2014年より現職。

松本和幸氏



国際競争力,文眞堂(2016/7/28)



経済成長と国際収支—日本政策投資銀行設備投資研究所経済フォーラム(第2号),日本評論社(2003/09)

## 二月例会

日時 平成二十九年二月二十八日(火)

テーマ 新しい時代のMOT・社会革新とイノベーション精神

講師 東京工業大学環境・社会理工学院

イノベーション科学系教授

田辺孝二氏

## ■ 略 歴

1975年京都大学理学部卒、2003年東京工業大学社会理工学研究科博士後期課程修了、1975年より通商産業省においてイノベーション政策、経済分析、産学官連携による地域発展、アジアIT協力などに従事。2004年に島根県民ファンドを創設し、10年間運営。

2005年4月より東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科教授となりMOT教育・研究に従事、2016年4月より現職。早稲田大学「シンガポール・アジアのITと社会革新」講義非常勤講師、日本アジアグループ(株)取締役、ビジネスモデル学会理事などを兼務。



田辺孝二氏



東工大・田辺研究室「他人実現」の発想から、彩流社 (2010/5/20)



Asia MOT Alliance Meeting 2016 at KAIST

## 三月例会

日時 平成二十九年三月二十三日(木)

テーマ システム論における「信頼」概念の特徴

・ルーマンによる機能分析から

講師 東京大学大学院教育学研究科博士課程

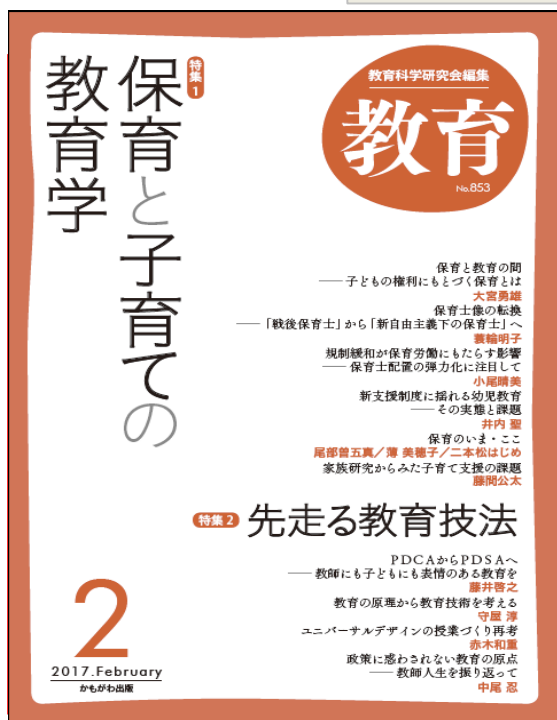
横井 夏子 氏

## ■ 略 歴

中央大学法学部在学中に、ルーマンの著作と出会う。東京大学大学院教育学研究科に進学後、ルーマンを手がかりに信頼／不信の機能分析を研究。2013年修士(教育学)取得。民間教育研究団体による教育実践記録から、教育理論と実践との往還の必要性を痛感する。現在、法政大学ほかで非常勤講師、教育科学学会で月刊誌『教育』編集委員等を務めつつ、博士論文を執筆中。

ニクラス・ルーマンのシステム論は、複雑性を縮減する多様なメカニズムを記述することによって、社会構造を説明している。そのなかでも、近代以降、複雑に機能分化した社会において、「信頼」はシステム成立の前提条件といえる重要な概念である。本報告では、「信頼」に備わった①過去の情報を過剰利用し、将来についての判断を下す、②行為選択にリスク認識を伴う、という二つの特徴を確認する。

横井 夏子 氏



教育科学学会編『教育』  
2017年2月号(かもがわ出版)

日時 平成二十九年四月十七日(月)

テーマ ファジーフロントエンド活動による技術革新創成

講師 日本経済大学 大学院経営学研究科教授

櫻井敬三氏



櫻井敬三氏

## ■ 略歴

1972年東京理科大学工部機械卒業後、株式会社荏原製作所、横河電機株式会社、ローム株式会社、東京工業大学に勤務。2010年金沢星稜大学経済学部教授を務め、2012年より日本経済大学経営学部大学院経営研究科教授及び同大学院価値創造型企業支援研究所所長を兼任。

2007年横浜国立大学環境情報学府マネジメント専攻にて博士

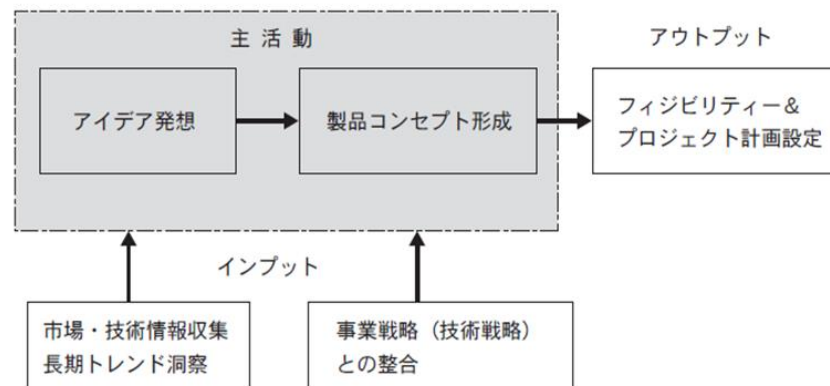
後期課程修了(博士(技術経営))。

研究分野は、技術経営, 設計工学, 創造工学, 技術・生産管理, 研究開発組織。

## &lt;著書概要&gt;

真に革新的な製品・サービスの多くはマーケットインや最先端技術獲得からは生み出されていない。高確率で業績に連動する技術革新製品やサービスを創成するには、**アイデア発想→コンセプト形成→フィジビリティースタディと活動計画策定が重要である**。創造的チーム活動と創造的研究技術者を生み出す決め手、ファジーフロントエンド(開発前)活動を事例と実証データから解説する。

## ■ ファジーフロントエンド(開発前)活動とは



出所: カハラナラ (Khurana, A. et al. (1998)) をもとに筆者作成。

ファジーフロントエンド活動による

## 技術革新創成

100社の事例を実証データで検証

櫻井 敬三  
[著]

文眞堂